

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産について定額法による方法を採用している。

#### (2) 引当金の計上基準

##### (i) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

##### (ii) 退職給付引当金

職員に対する退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生している額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
減価償却引当資産	2,660,000	0	0	2,660,000
30周年記念行事積立資産	1,000,000	0	0	1,000,000
退職給付引当金資産	3,230,064	0	0	3,230,064
合 計	6,890,064	0	0	6,890,064

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
減価償却引当資産	2,660,000	(0)	(0)	(2,660,000)
30周年記念行事積立資産	1,000,000	(0)	(0)	(1,000,000)
退職給付引当金資産	3,230,064	(0)	(0)	(3,230,064)
合 計	6,890,064	(0)	(0)	(6,890,064)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	2,735,550	2,135,009	600,541
車両運搬具	5,623,295	3,340,649	2,282,646
什器備品	4,661,044	2,795,337	1,865,707
合 計	13,019,889	8,270,995	4,748,894

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金	厚生労働省	0	10,349,000	10,349,000	0	—
(国庫補助金)	(補助事業者) 福岡県シルバー 人材センター連合会	0	10,349,000	10,349,000	0	—
那珂川市補助金	那珂川市	0	14,200,000	14,200,000	0	—

付属明細書

1. 特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	減価償却引当資産	2,660,000	0	0	2,660,000
	30周年記念行事積立資産	1,000,000	0	0	1,000,000
	退職給付引当金資産	3,230,064	0	0	3,230,064
	特定資産計	6,890,064	0	0	6,890,064

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	0	2,781	0	0	2,781
退職給付引当金	3,230,064	0	0	0	3,230,064